

ねりいた 練板ベー通信

2019年1月15日 vol.191

練馬板橋ベーゴマの会

作：夕陽のヤスジ



グランドチャンピオンはゆうた

初雪の後の快晴となった1月13日(日)板橋区立平和公園で第16回グランドチャンピオン戦が行われ、ゆうた対ソウタの決勝戦となり、2年前の干支王戦を彷彿とさせる戦いを見せ、あの時と同じくゆうたがソウタを振り切り2018年のチャンピオンとなった。2枠組の松ちゃんとマックスはともにベスト8で姿を消す波乱、伏兵が躍進する新年度のスタートとなった。

群雄割拠、主役の座が入れ替わる

トーナメントの2枠に陣取るマックスと松ちゃん。どちらもバロンドールに輝いた実績を誇る強者だが、マックスはゆうたとほん魂に、松ちゃんはマッチとギャオじいに破れ、早々とベスト8で姿を消す。さらに第1回のバロンドールのハルクもソウタに負け、バロンドール組は誰もいなくなる。そしてベスト4に残ったのはマッチ、ゆうた、ソウタ、ギャオじいだ。もう過去の実績は関係ない。今日、この場で強い者が勝ち残るのだ。その準決勝では、ギャオじい対ソウタ、ゆうた対マッチの対戦となり、4者1勝ずつをあげ、勝負の2本目をソウタとゆうたが取り決勝戦へ進む。勝負への執念の差が出たのかな。



ゆうた おめでとう!



大人もしびれたゆうた対ソウタ戦の再現

2年前の干支王戦を覚えているだろうか。決勝トーナメントで大人が1本も取れなかったソウタから、ゆうたが3本取り頂点に立ったのだ。あの戦いにはしびれた。その再戦となった決勝戦。

ゆうたベーが中央でじっと待ち受ける。その周りをソウタベーが回り、隙を伺う。ソウタは中央にいるベーを突きケツを上げ、そこを弾く作戦だ。ゆうたはそうはさせじと寄ってきたベーを一発で弾く待ちベーだ。少しでもケツを上げた方が弾かれるギリギリの戦い。ベーも良ければ腕も良い、滅多に床入れに失敗しない二人だから緊張の時間が続く。どちらの作戦も時にはうまくいき、時にはうまくいかず、ソウタが取ればゆうたが取るを繰り返し、勝負はいつの間にか2対2のタイとなった。残り1本、これで勝負が決まる。二人とも作戦を変更しない。中で待つゆうたベー、そこに襲い掛かるソ

ウタベー、両ペーが弾き合い、突き合う。そして次の瞬間、寄ってきたソウタペーをゆうたペーが弾く。決まった！ 滅多に表情を変えないゆうたに笑みがこぼれる。ついに年間チャンピオンの座をゆうたが射止めたのだ。おめでとう、ゆうた。よく戦ったソウタ。二人に拍手喝采です。



よしおさん初優勝は千支王

午後からは今年の千支“いのししペー”による第十三期千支王戦だ。近頃の練板は全体のレベルが上がり、カモが見当たらない状況だ。だから実力者とはいえ決勝トーナメントに進むのは難しい。その畏にはまり予選落ちしたのがマックス、ハルク、鉄人後藤等の実力者だ。何つつたって、最近はいかややリクの子ども組、平ちゃんやハッシーといった新顔組が決勝トーナメントに進むようになったのだから。しかも、トーナメントに残ったとはいえ、そこを勝ち上がるのがさらに難しく、松ちゃんがよしおに、ほん魂がゆうすけに破れ敗退だ。岩坊にいたってはまみにオカマ負けで一発退場というていたらく。ペーがふらついては勝てないぞ。そんなこんなで準決勝に残ったのは、よしお、ゆうすけ、奥田パパ、まみいの四人だ。



まみい、ゆうすけ、よしお おめでとう！



無念奥田パパ、またあと一歩が届かず

ベスト 4 はまみい対奥田パパ、ゆうすけ対よしおの対戦となり、こちらも 4 者 1 勝ずつを上げ、残りの 1 勝を奥田パパとよしおが奪い、決勝戦となった。

どちらが勝っても初優勝という対戦に観衆の注目が集まる。奥田パパは先月も決勝戦に残り、優勝前で松ちゃんに抜かれた苦い経験があるだけに、ここは何としても勝ちたいところだ。しかし、ペーの違いがもろに出る。よしおペーに弾かれた奥田ペーは床の上を這いまわり、へりにぶつかりリキ負けするという具合。リキ負けは負けにはならないが、そんなペーだからとても勝てない。よしおの床外して 1 本もうけたものの、残り 3 本取られ、万事休す。決勝トーナメントでマッチ、シュガー、まみいに勝ったまではよかったが、よしおの大きな壁は崩せなかった。それにしても、今回のよしおは強かった。相手に 1 本は取られるものの、勝負所で逃さない。最後まで集中が途切れなかったのがよかったようだ。よしおさん、初優勝おめでとう。

子ども王はゆうすけ、女流王はまみい

子どもで決勝トーナメントに進んだいかや、りゅうく、ゆうすけ、リクのうち、ほん魂とソウタパパに勝ち、ベスト 4 に入ったゆうすけが子ども王だ。また、女流でただ一人決勝トーナメントに進出し、岩坊、ちかはるに勝ちベスト 4 となったまみいが女流王だ。何とまみいは“酉、戌、亥”と 3 年連続の女流王。千支王戦に強いねえ。



ガチホンコはうきょう家が連続奪取

藤原家が次々に持ってくと思ったら、今度はうきょう家か。何と先月うきょうママがガチホンで持ってったと思ったら、今度は息子のうきょうだ。ソウタママ、まみい、カイヤ、ハッシー、松ちゃんをなで斬りにし、最後はほん魂までもやっつけた。27個のペーはさぞや重いことだろう。こうなると今度はうきょうパパの番か。エーイツ、持ってけ持ってけ、好きなだけ持ってけっての。



第6回 NIB フォトコンテスト結果発表

テーマは「とっておきの東京」

自分にとって『東京といえばここ』というテーマで募集したフォトコンテスト。ご応募ありがとうございました。会員などによる厳正なる投票の結果、金賞には岩坊「とっておきの花見（錦糸公園）」とギャオじい「東京のシンボル（芝公園・増上寺）」の2点が選ばれました。また、銅賞はタイキロー「聖地（新島村南端）」、佳作はハルク「^{そびえ}聳え立つ東京（芝公園）」、そして審査員特別賞には奥田ママ「やっぱ、シャンシャンでしょう（上野動物園）」が選ばれました。

さて、今年のテーマは「木」です。木には神様が宿るといわれます。樹齢何百年とか、花が咲き乱れる木とか、天に向かって聳える木とか、その姿に圧倒されることはありませんか。そんな様々な木をテーマに募集します。締め切りは11月の例会です。たくさんの応募をお待ちしております。また、来年のテーマは「人」です。人物写真は難しいかな。失礼のないように撮って、ご応募ください。ヨロピク～！



金賞「とっておきの花見」岩坊▲

▼金賞「東京のシンボル」ギャオじい



▲「聖地」タイキロー



佳作「聳え立つ東京」ハルク▲

審査員特別賞▶
「やっぱ、シャンシャンでしょう」
奥田ママ

